

## RX-7 RR5に使用されるPB-SNCシェル

PB-SNC RX-7 RR5に使用される新しい帽体構造PB-SNCは、従来のSNC構造にスーパーファイバーベルトによって補強をしたのみならず、アライがシェルの素材として独自に使用するスーパーファイバー自体を改良した新世代の帽体構造です。

*Peripherally Belted* *Snc*



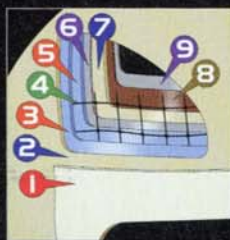
スーパーファイバーは、通常のガラスファイバーよりも、引張り強度、圧縮強度が共に40%高く、ヘルメットシェルを頑強なものにする、優れた素材として90年代初頭よりアライが独占使用してきた特殊ガラスファイバーです。

次期RX-7を構想した3年前より、このスーパーファイバーの実力を、より以上に発揮できることが出来ないものかと、ガラス繊維メーカーと共同プロジェクトを立ち上げました。繊維の太さ、後処理方法、樹脂との組み合わせ等、数多くのサンプルによる衝撃試験を繰り返し、改良を重ねた結果生まれたのが、PB-SNC RX-7 RR5に採用される繊維密度を高めた新しいスーパーファイバーです。

複合素材として、組み合わせられる内部素材の比重の軽いARマットも、新しいスーパーファイバーと密着性の高いものへと改良し、SNCとしての強度を増しています。そして、F-1用ヘルメットの開発

過程で生まれたスーパーファイバー製ベルトを上部窓カットラインに並列に配することで前頭部を強化、PB-SNCが完成しました。

この、PB-SNCに使用される、繊維密度を高めた新しいスーパーファイバー、内部素材の比重の軽いARマット、スーパーファイバー製ベルト、すべてが世界中数多くヘルメットメーカーあれど、アライが独占使用するものです。



- ①スーパーファイバー製ベルト  
ヘルメットの窓カット上部に配置。
- ②新スーパーファイバー
- ③新ARマット ④ネット ⑤新ARマット
- ⑥クロス織りスーパーファイバー  
成型時の繊維配置のズレを防ぐ。
- ⑦新スーパーファイバー
- ⑧化学繊維  
二種類の繊維を使い分け。(部分的配置)
- ⑨ガラスマット  
⑩の化学繊維のほつれを防ぐ。(部分的配置)